

NPOのための財務戦略

第2回共有会

2016年2月4日(木) 13:00~16:00

事務局： 特定非営利活動法人NPOサポートセンター
研修企画・講師： 株式会社ソーシャルクッション

財務・会計管理－第2回共有会

時間	内容
13:00～13:10	プレゼンテーションの進め方
13:10～15:00	プレゼンテーションの実施 ・各団体からのプレゼンテーション ・参加メンバーからの質疑・応答、講師からの講評
15:00～15:30	グループディスカッション－本講座の振り返り
15:30～16:00	本講座のまとめ、事務連絡等

- 適宜休憩をとりながら進行する予定です。

プレゼンテーションの進め方

プレゼンテーションの目的・内容

- 各団体の本講座の取組み状況を参加メンバーにシェアすることで、各団体における今後の財務戦略や仕組み化・可視化の参考にしていただきたいと思います。

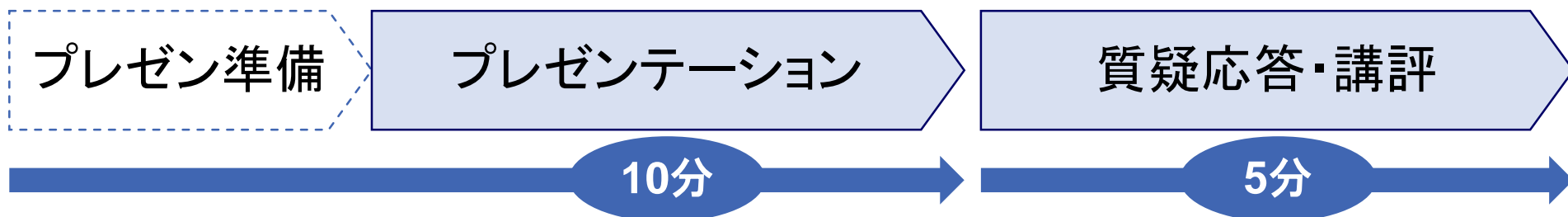


(プレゼン内容)

- ✓ 選定したテーマ(仕組み化対象)
- ✓ 仕組み化により得たい効果(財務戦略へのつながりも意識)
- ✓ 仕組み・可視化(マニュアル・帳票等)の内容 ※成果物の投影
- ✓ 仕組みの運用状況(未実施の場合は今後のスケジュール)
- ✓ 仕組み化・可視化・運用(メンバーへの周知等含む)にあたっての課題、工夫したこと
- ✓ その他感想等

プレゼンテーションの進め方

- 各団体のプレゼンテーション時間は10分(プレゼン準備時間含みます)
- プレゼンテーション後の質疑応答・講評時間は5分



- 前プレゼンが終わり次第、速やかに交替

- (プレゼン内容★)
 - ✓ 選定したテーマ(仕組み化対象)
 - ✓ 仕組み化により得たい効果(財務戦略へのつながりも意識)
 - ✓ 仕組み・可視化(マニュアル・帳票等)の内容 ※成果物の投影
 - ✓ 仕組みの運用状況(未実施の場合は今後のスケジュール)
 - ✓ 仕組み化・可視化・運用(メンバーへの周知等含む)にあたっての課題、工夫したこと
 - ✓ その他感想等

- 参加メンバーからの質疑対応
- 講師からの講評

★アウトプットは投影又は紙資料で配布してください

プレゼンテーションの順番

■ 以下の順番でプレゼンテーションをお願いします。

No.	予定時刻	団体名(敬称略)
1	13:10~13:25	フローレンス
2	13:25~13:40	あそびっこネットワーク
3	13:40~13:55	ACE
休憩		
4	14:05~14:20	マドレボニータ
5	14:20~14:35	オックスファム・ジャパン
6	14:35~14:50	つくばアグリチャレンジ

プレゼンテーションの実施

各団体からのプレゼンテーション

(プレゼン内容)

- ✓ 選定したテーマ(仕組み化対象)
- ✓ 仕組み化により得たい効果(財務戦略へのつながりも意識)
- ✓ 仕組み・可視化(マニュアル・帳票等)の内容 ※成果物の投影
- ✓ 仕組みの運用状況(未実施の場合は今後のスケジュール)
- ✓ 仕組み化・可視化・運用(メンバーへの周知等含む)にあたっての課題、工夫したこと
- ✓ その他感想等

プレゼンテーションの実施

参加メンバーからの質疑・応答、講師からの講評

グループディスカッション — 本講座の振り返り

本講座の振り返り

- 本講座の振り返りとして、本講座を通じた感想等をグループに分かれてディスカッションしていただきます。(一人1分程度)
- 感想等を言い終わった後、本日のプレゼンテーションで他団体に質問できなかったことや、本講座を通じた講師への質問等についても各グループでディスカッションする時間を設けております。

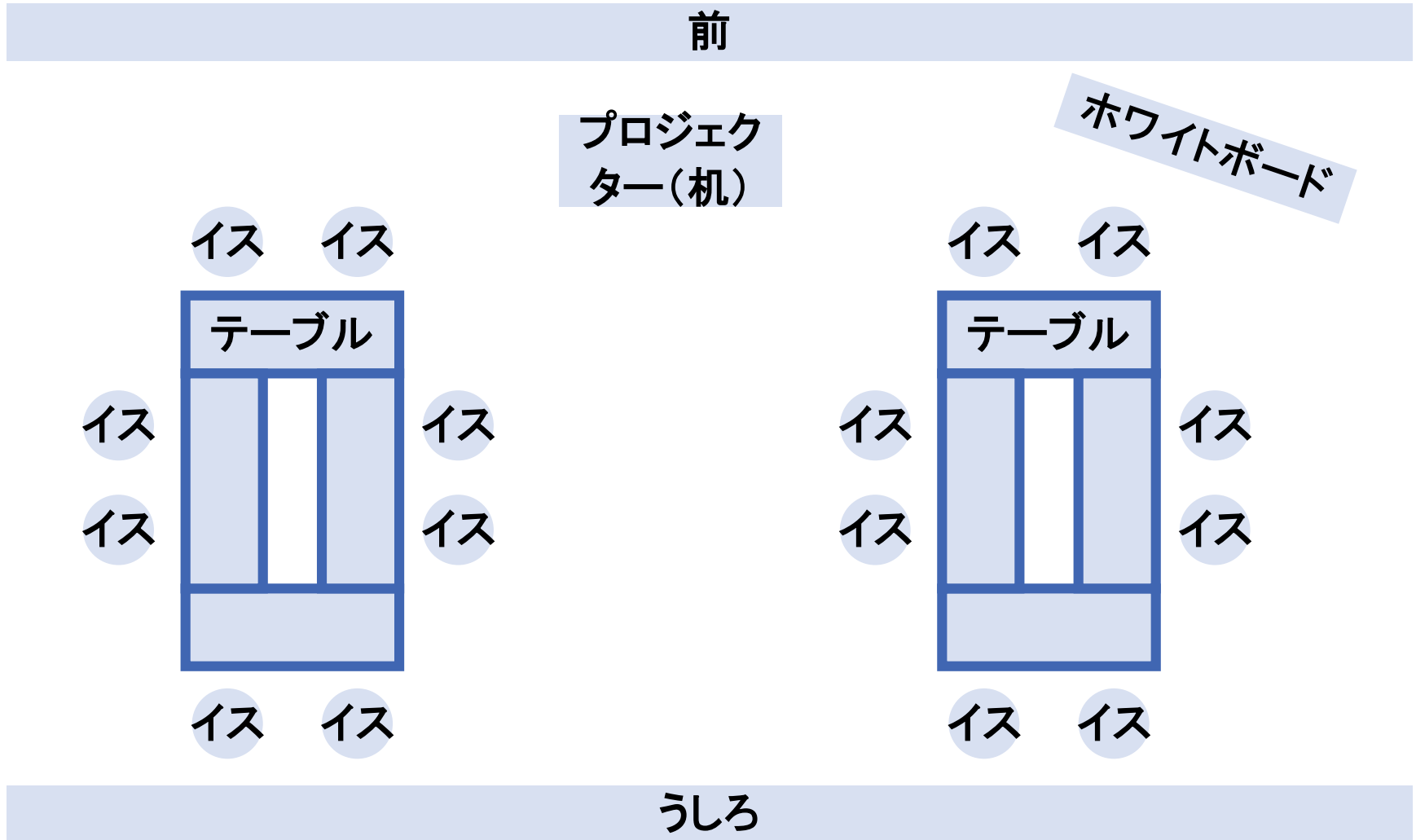
(本講座を通じた感想等)

- ✓ 良かったこと
- ✓ 他団体の事例で参考になったこと
- ✓ 今後取り組みたいと思ったこと

等なんでも構いません。

グループ分け

- 以下のようにテーブルの島を2つ設置(ご協力いただけますと助かります。)
- 団体の参加者が別々の島になるよう、席移動



グループディスカッション —発表（各テーブルより代表者1名）

- ✓グループで出た感想
- ✓グループで出た質問 等

本講座のまとめ

財務・会計の目的に応じた管理を行うこと

- 財務・会計の管理の目的は、戦略的・計画的に法人財務をコントロールし、法人財務・会計の目的(資金調達・説明責任)を果たすことになります。
- 管理とはPDCA(Plan-Do-Check-Action)サイクルを回すことを意味します。

NPO法人の目的

- ビジョンを実現するためにミッションを遂行していくこと

法人財務・会計の目的

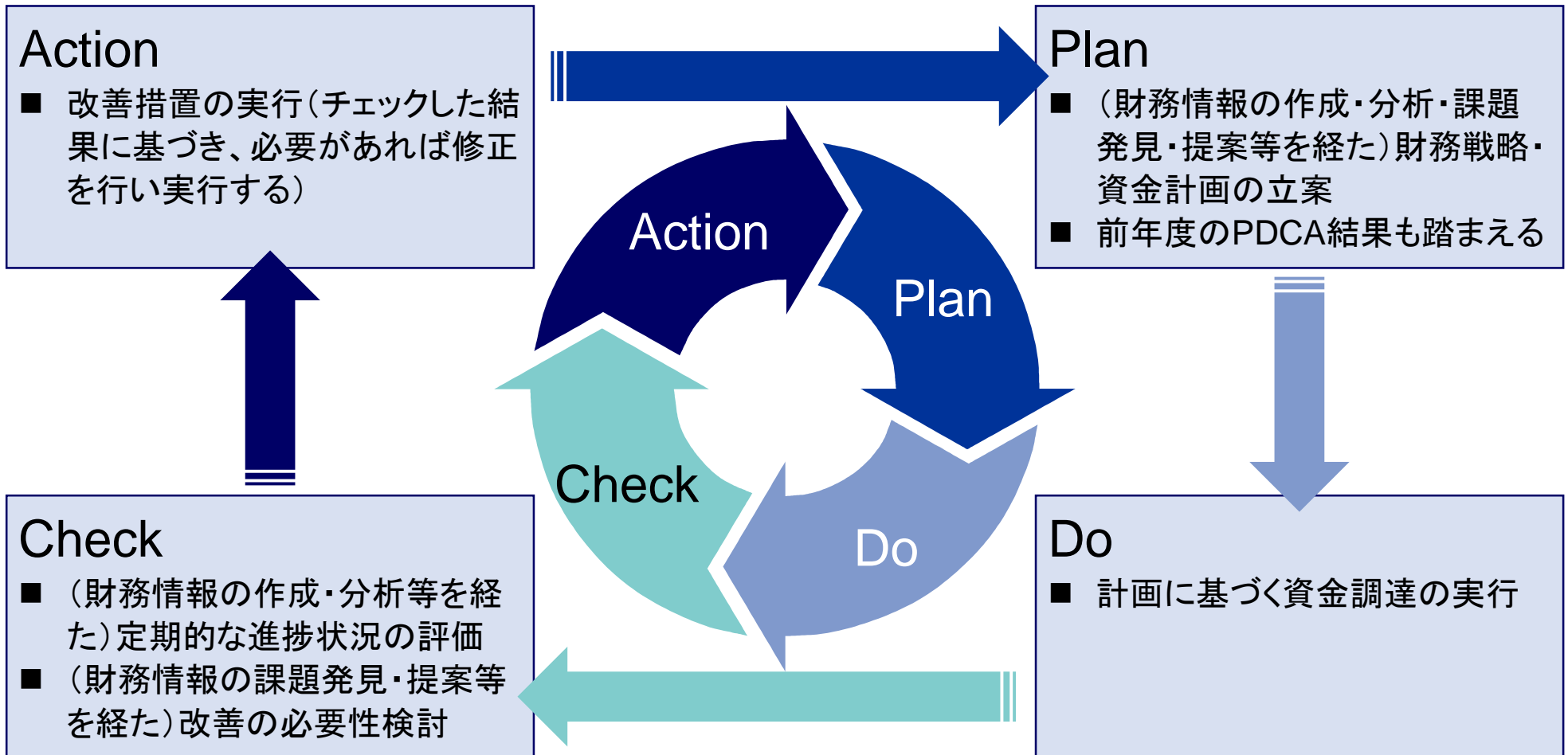
- ミッションを遂行していくための活動を維持できる、または活動を拡大していくための資金を調達すること
- ミッションを遂行していくため、ステークホルダーに対して、正確かつ分かりやすい情報をタイムリーに報告し、団体の理解や協力を仰ぐこと

法人財務・会計の管理

- PDCAサイクルにより戦略的・計画的に法人財務・会計をコントロールし、法人財務・会計の目的を果たすこと

財務・会計におけるPDCAサイクルとは

- 財務・会計におけるPDCAサイクルとは、例えば『財務戦略・資金計画の立案→計画に基づく資金調達の実行→定期的な進捗状況の評価・改善の必要性検討→改善措置』といった一連の管理を意味します。



法人財務・会計のPDCAサイクルを回すうえでの課題

- 法人財務・会計のPDCAサイクルを回すうえで、以下のような課題があるといえますが、共通していえることは財務・会計に関する「仕組み」が十分ではないことがあげられます。

① 財務情報が適宜・正確に作成されていないため、適宜・正確な分析が困難

- 実態を適切に反映する会計処理を採用していないケースがある
- 財務情報の作成がタイムリーに作成されていないケースがある

② 体系的・計画的な財務分析が十分にできていない

- 財務分析の目的と手法を十分に理解・実践できていない
- 財務分析が組織的に体系化・計画されていない

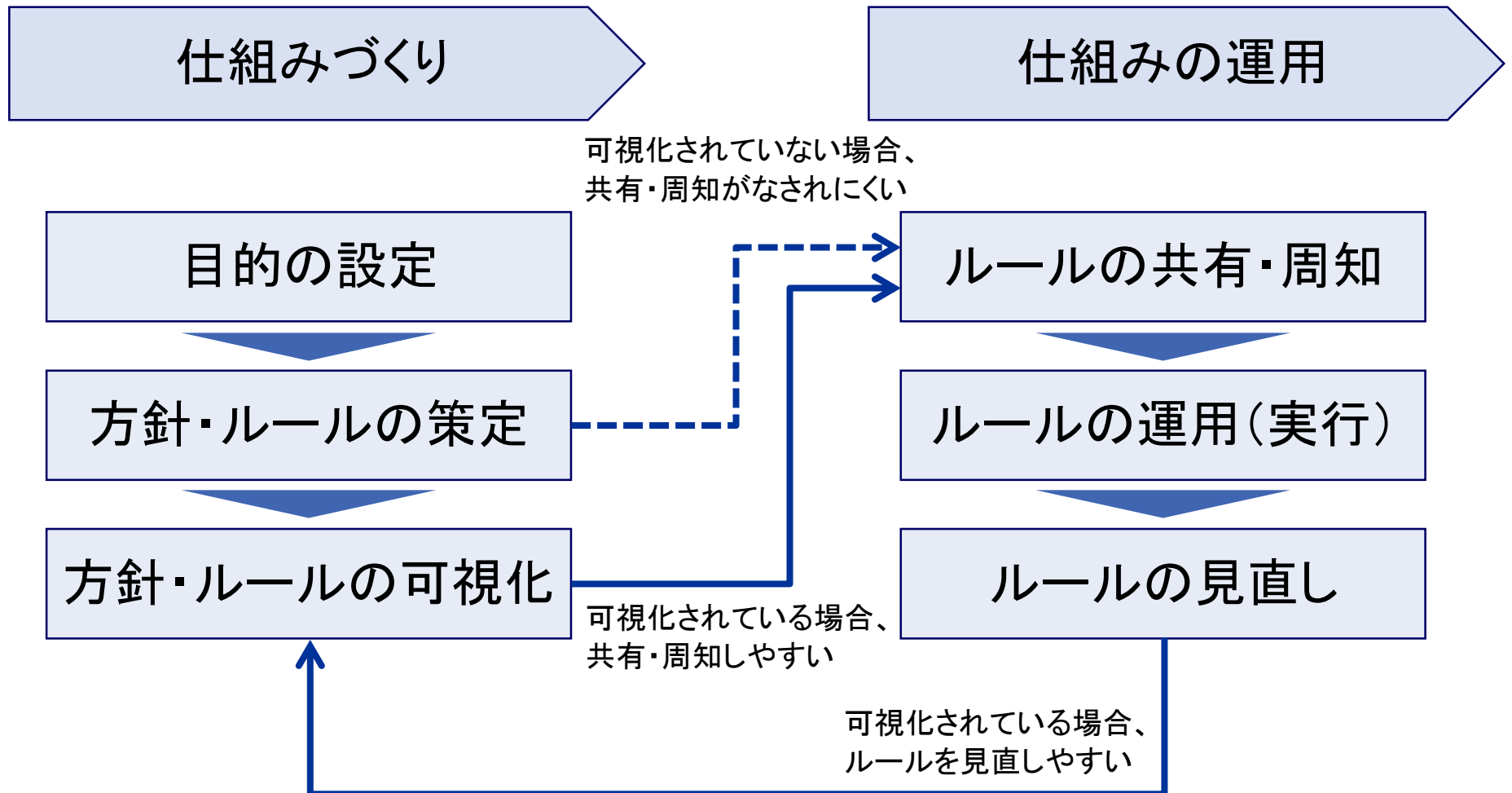
③ 体系的・計画的な分析結果の活用が十分にできていない

- 財務情報・分析結果活用の目的と手法を十分に理解・実践できていない
- 財務情報・分析結果活用が組織的に体系化・計画されていない

財務・会計に関する「仕組み」が十分ではない

仕組み化の流れ

- 仕組み化を行う場合、一般的には以下の流れを経て行いますが、仕組みの運用を行う上では「方針・ルールの可視化」が重要になります。



今後期待すること

本講座で得たコツを活かして、
今後の財務戦略に役立ててください。

事務連絡

アンケートのご記入

NPOのための財務戦略

本日の講座にて、当コースは終了になります。
ご清聴どうもありがとうございました。